

施工要領書

PCギ木 背もたれベンチシリーズ

このたびは弊社の商品をご採用いただきましてありがとうございます。商品の組み立てや取り付けには、**この施工要領書をよくお読みになり**、正しく美しく仕上げてください。

ここに示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。また、注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。施工にあたって必ずお守りください。

■目次

確認・注意事項	1
対象製品一覧、施工時の準備品リスト	1
梱包内容・規格寸法	2
施工手順(背もたれベンチA)	3
施工手順(背もたれベンチB)	3
施工手順(背もたれベンチC)	4



施工前の確認事項

- 開梱時に種類と数量を必ずご確認ください。(梱包内容 参照)
- 万一商品に破損や異常がある場合、または部品が不足している場合は、販売店または(株)ナベシマまでご連絡ください。



施工上の注意事項

- PCギ木はコンクリート製品である為、角欠け等に注意してください。
- 付属品のボルト類の締め付けは全て確実に行ってください。
- 付属の部品以外は使用しないでください。
- 施工後、ネジおよびボルト類にゆるみやガタつき、その他使用上危険な箇所などがないか点検してください。
- 補修は材料添付のギ木色塗料を塗ってください。
- 開梱時には荷崩れしないように注意して下さい。



安全上の注意事項

- PCギ木は重量物である為、施工時に指づめ等に注意してください。

対象製品

- ・背もたれベンチA(BL-AY)
- ・背もたれベンチB(BL-BY)
- ・背もたれベンチC(BL-CKA)
- ・背もたれベンチC(BL-CKB)
- ・背もたれベンチC(BL-CKC)

施工時に必要なもの

- | | | | |
|---|---|-------------------------------------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> クレーン(背もたれベンチAのみ) | <input type="checkbox"/> ナイロンスリング(背もたれベンチAのみ) | <input type="checkbox"/> レベル・スタッフ | <input type="checkbox"/> 水平器 |
| <input type="checkbox"/> 墨つぼ | <input type="checkbox"/> パール | <input type="checkbox"/> 水糸 | <input type="checkbox"/> 曲尺 |
| <input type="checkbox"/> カケヤ | <input type="checkbox"/> 刷毛 | <input type="checkbox"/> プラスチックハンマー | <input type="checkbox"/> 棧木 |
| <input type="checkbox"/> W1/2ボックススパナ(首長タイプ)口径21(背もたれベンチA・Bのみ) | <input type="checkbox"/> W3/8ボックススパナ(首長タイプ)口径17(背もたれベンチCのみ) | | |
| <input type="checkbox"/> 砂・セメント・水等、モルタル作業が出来る用に準備 | | | |

※施工場所等の状況により、上記以外に必要なものがあれば準備して下さい。

梱包内容

■開梱時に種類と数量を確認してください。 ■ギ木色塗料は梱包内容に含まれます。

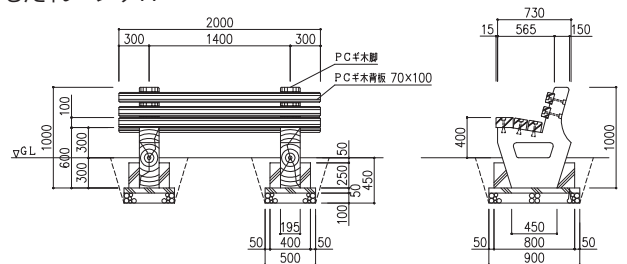
製品名	内 容		
	名称(重量)	形 状	数 量
背もたれベンチ A (BL-AY) (600kg)	足 (163kg)		2
	背板 (34kg)		2
	座板 1 (62kg)		2
	座板 2 (82kg)		1
	六角ボルト W1/2×100		6
	六角ボルト W1/2×165		4
	W1/2 丸ワッシャー		14
	W1/2 ナット		4

製品名	内 容		
	名称(重量)	形 状	数 量
背もたれベンチ C (BL-CKA/CKB/CKC) (L=1500・146kg) (L=1800・163kg) (L=2000・176kg)	足 (29kg)		2
	背板 (L=1500・34kg) (L=1800・41kg) (L=2000・46kg)		1
	座板 (L=1500・27kg) (L=1800・32kg) (L=2000・36kg)		2
	六角ボルト W3/8×100		4
	寸切りボルト W3/8×65		8
	W1/2 丸ワッシャー		8
	W3/8 ナット		8

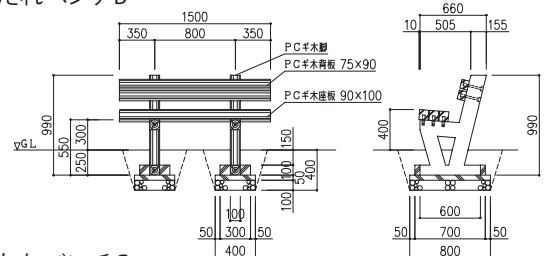
※搬入時のパレット、開梱時に発生した梱包材は適正に処分して下さい。

規格寸法

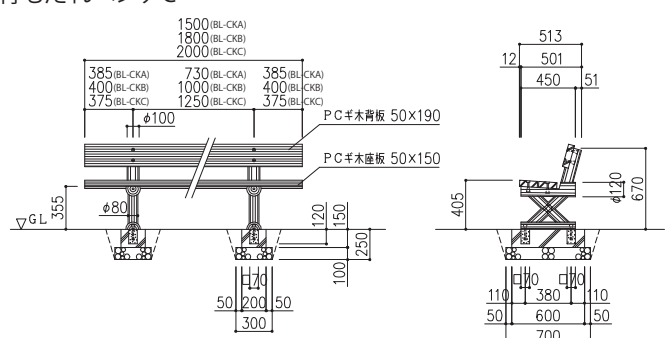
■背もたれベンチA



■背もたれベンチB



■背もたれベンチC



背もたれベンチ B (BL-BY) (288kg)	足 (72kg)		2
	背板 (24kg)		2
	座板 (32kg)		3
	寸切りボルト W3/8×60		6
	寸切りボルト W1/2×170		4
	W1/2 丸ワッシャー		4
W1/2 ナット		4	

施工手順

背もたれベンチA (BL-AY)

製品寸法 / W:730×L:2,000×H:1,000 (GLH:700) 重量 / 600kg (足 / 163kg×2、背板 / 34kg×2、座板1 / 62kg×2、座板2 / 82kg)

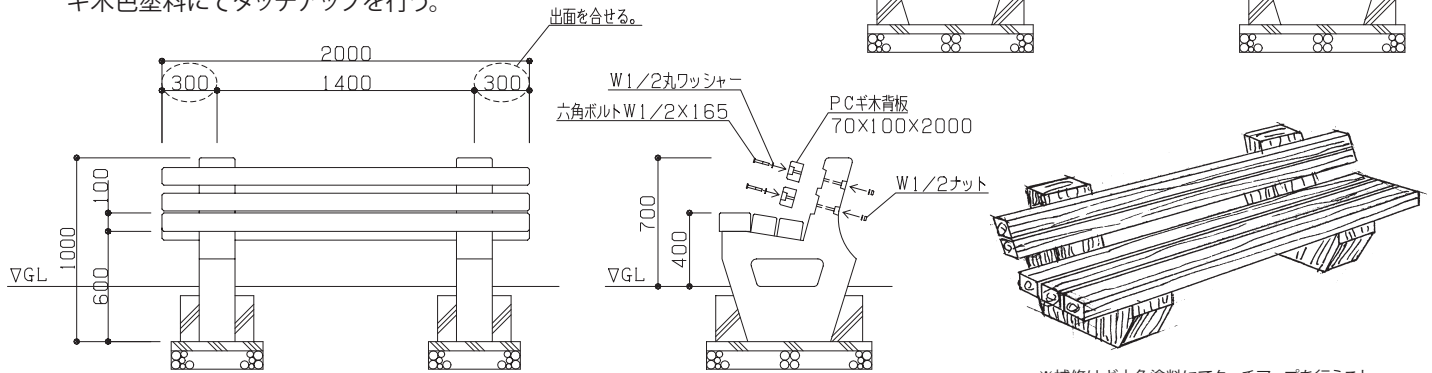
※インサート部は養生の為、テープが張ってある場合があります。
※カケヤ等で調整する場合、ギ木に桧木等で「あて木」を行い直接叩かないようにする。(欠け防止)

■足の据付

- (1) 足(2ヶ)を据付ける。(レベルを調整すること。)
- (2) 足の芯々及び通りを調整後、コンクリートを打設する。

■背板・座板の据付

- (1) 足の芯々及び通りを調整後、型枠内にコンクリートを打設する。
- (2) 座板(2種類)に六角ボルトを通し、足埋め込みインサートにセットする。
- (3) 座板の目地が均等になる様に調整すること。
- (4) 座板の出面(正面・側面)を調整すること。
- (5) 背板に六角ボルトを通し、足のカギ部に据付けてボルト締めする。
- (6) 背板の目地が均等になる様に調整すること。
- (7) 背板の出面(正面・側面)を調整すること。
- (8) 足・背・座板の孔はコンクリートボンド詰め後、ギ木色塗料にてタッチアップを行う。



背もたれベンチB (BL-BY)

製品寸法 / W:660×L:1,500×H:990 (GLH:740) 重量 / 288kg (足 / 72kg×2、背板 / 24kg×2、座板 / 32kg×3)

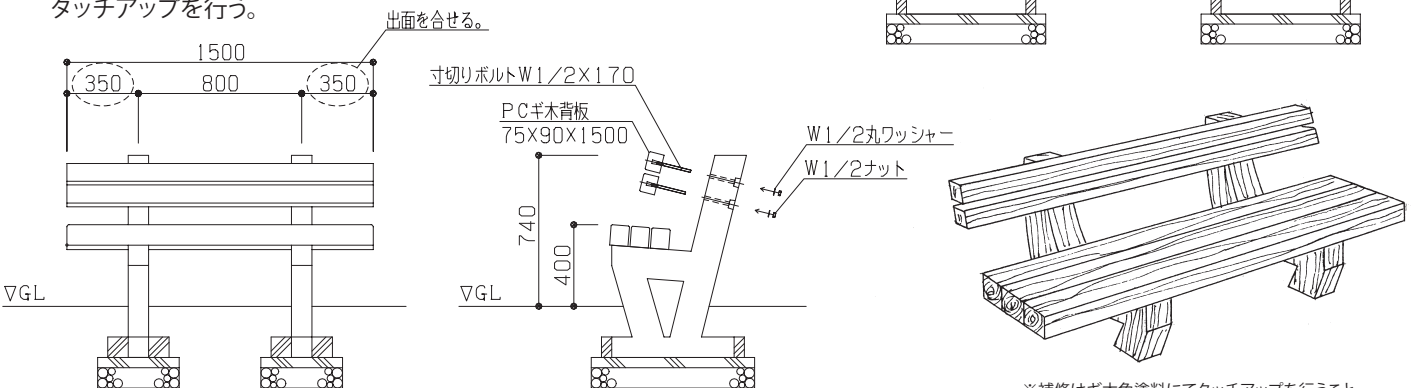
※インサート部は養生の為、テープが張ってある場合があります。
※カケヤ等で調整する場合、ギ木に桧木等で「あて木」を行い直接叩かないようにする。(欠け防止)

■足の据付

- (1) 足(2ヶ)を据付ける。(レベルを調整すること。)
- (2) 足の芯々及び通りを調整後、コンクリートを打設する。

■背板・座板の据付

- (1) 座板(3枚)のコテ面側インサートに寸切りボルトをセットする。
- (2) 足の天端の孔にモルタルを充填し、座板を足に据付ける。
- (3) 座板の目地が均等になる様に調整すること。
- (4) 座板の出面(正面・側面)を調整すること。
- (5) 背板(2枚)のコテ面側インサートに寸切りボルトをセットする。
- (6) 背板を足にセットしてナット締めする。
- (7) 背板の目地が均等になる様に調整すること。
- (8) 背板の出面(正面・側面)を調整すること。
- (9) 足の裏面の孔はコンクリートボンド詰め後、ギ木色塗料にてタッチアップを行う。



施工手順

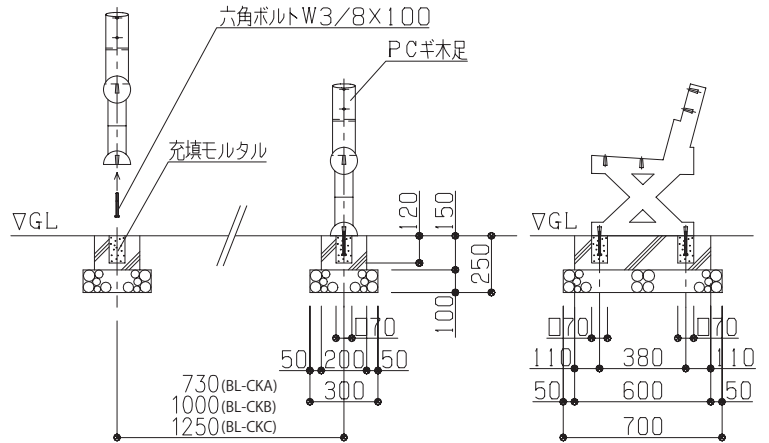
背もたれベンチC (BL-CKA/CKB/CKC)

BL-CKA(L=1,500) / W:513×L:1,500×H:670 146kg (足/29kg×2、背板/34kg、座板/27kg×2)
 BL-CKB(L=1,800) / W:513×L:1,800×H:670 163kg (足/29kg×2、背板/41kg、座板/32kg×2)
 BL-CKC(L=2,000) / W:513×L:2,000×H:670 176kg (足/29kg×2、背板/46kg、座板/36kg×2)

※インサート部は養生の為、テープが張ってある場合があります。
 ※カケヤ等で調整する場合、ギ木に栈木等で「あて木」を行い直接叩かないようにする。(欠け防止)

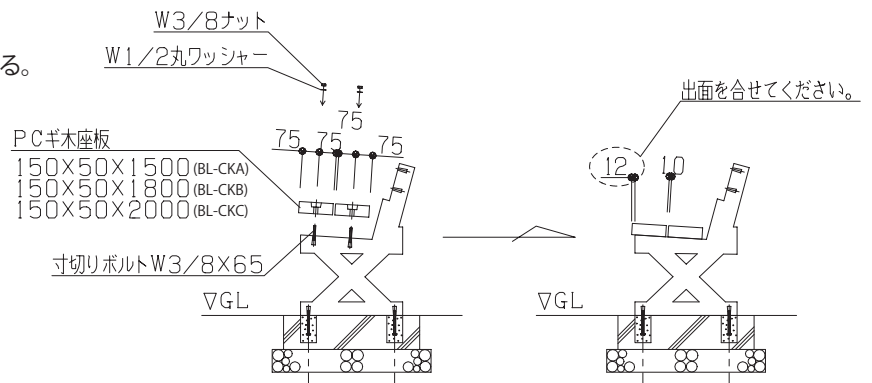
■足の据付

- (1) 基礎が施工図及び設計図面の寸法位置にあるか測定し確認する。
- (2) 足の下端のインサートに六角ボルトをセットする。
- (3) 基礎にモルタル充填を行い、足(2ヶ)を据付ける。
(レベル調整・足の芯々・通りを調整すること)



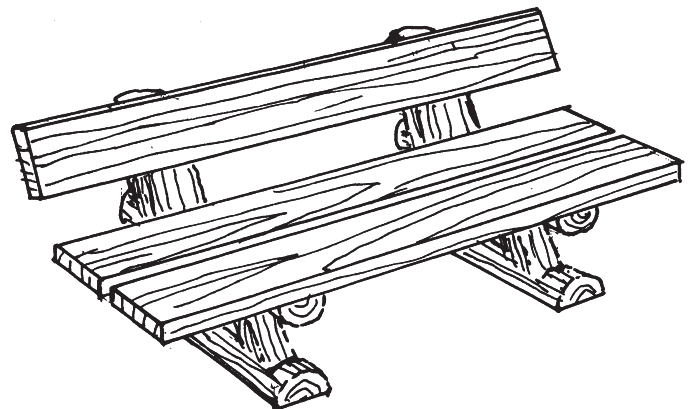
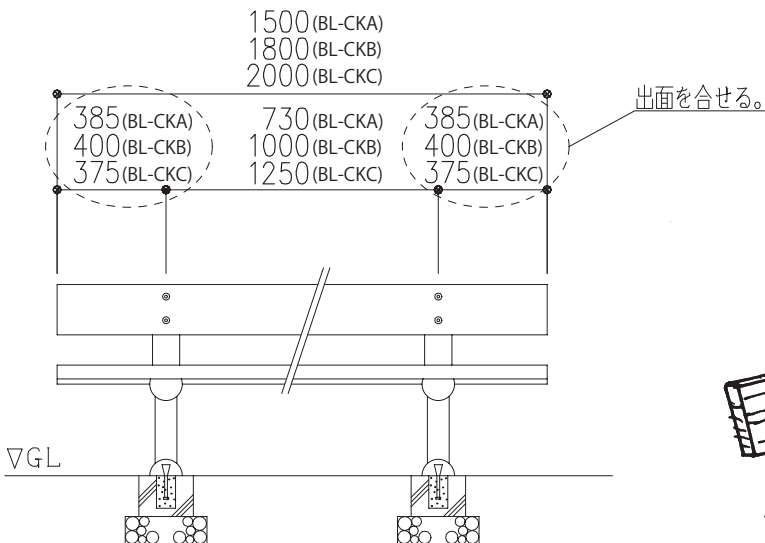
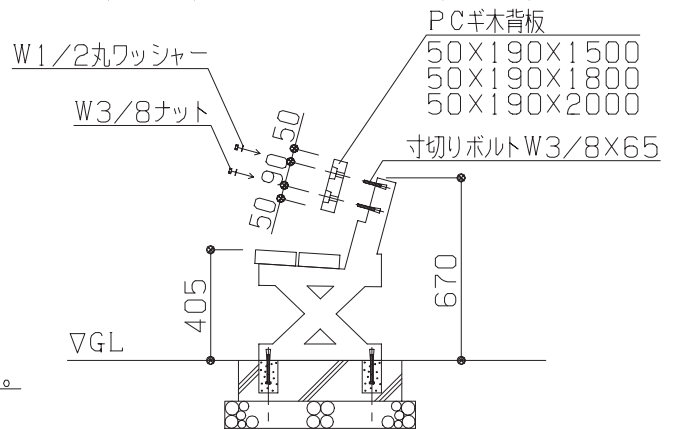
■座板の据付

- (1) 足の上端のインサートに寸切りボルトをセットする。
- (2) 座板を寸切りボルトに入れ込みナット締めする。
- (3) 座板の目地が均等になる様に調整すること。
- (4) 座板の出面(正面・側面)を調整すること。



■背板の据付

- (1) 足の側面のインサートに寸切りボルトをセットする。
- (2) 背板を寸切りボルトに入れ込みナット締めする。
- (3) 背板の目地が均等になる様に調整すること。
- (4) 背板の出面(正面・側面)を調整すること。
- (5) 背・座板の天端の孔はコンクリートボンド詰め後、ギ木色塗料にてタッチアップを行う。



※補修はギ木色塗料にてタッチアップを行うこと。